電気通信大学 III類 (理工系)/大学院 基盤理工学専攻

化学生命工学プログラム

電通大で

オープンキャンパス企画

今、化学・バイオがおもしろい!!

まとめて研究紹介

化学生命系研究室

化学生命工学プログラムの教員が、大学での学生実習と 研究の内容や魅力について分かりやすく紹介します

2020年 7月19日(日)Web開催

研究紹介プログラム

1. 安井 正憲 『化学生命工学プログラムの紹介』 (全体)

2. 松田 信爾 『記憶の光制御』 (生命系)

3. 田仲 真紀子 『光でDNAの機能を探る』 (化学系)

4. 三瓶 嚴一 『今こそ!メタボ』 (生命系)

5. 山北 佳宏 『電子の動きを見る基礎科学』 (化学系)

高校生、高専生のみなさん 理科教科主任の先生、理科系部活の顧問の先生 大学院に興味のあるみなさん アクティブな電通大を体験してみてください! 研究室に 問い合わせ できます♪

> 問い合わせ先 仲村厚志

(atsushi-nakamura@uec.ac.jp)

平野 誉

(thirano@uec.ac.jp)

プログラムのweb http://www.kagakuseimei.lab.uec.ac.jp/



石田尚行 研究室 (takayuki.ishida@uec.ac.jp)

専門:材料科学

電子デバイス志向の化学を材料科学と呼びます。有機/無機

化学の垣根を越えて、興味ある磁性や光 学特性を持つ材料を開発します。記憶す る分子「単分子磁石」とその周辺が面白い。



加固昌寛 研究室 (kako@e-one.uec.ac.jp)

専門:有機ケイ素化学、フラ ーレン化学

自然界に豊富な炭素は、様々な新材料として多方面で活発に研究されています。 その1つである金属内包フラーレンの物性を化学反応を通じて明らかにします。



狩野 豊 研究室 (y-kano@uec.ac.jp)

専門:バイオ・生理学 電通大で盛んな光科学の 技術を応用して、生きた ままの筋細胞のイオン動

態を観察しています。病気や加齢でも 元気な筋肉を保つための基礎研究です。



樫森与志喜 研究室 (ykashi70@uec.ac.jp)

専門:計算神経科学 私たちが日常行う視覚や 聴覚の認識、記憶、運動

などは複雑な脳機能に支えられています。 この脳機能の仕組みを数理モデルやコン ピュータシミュレーションで研究しています。



田仲真紀子 研究室

専門:生体関連化学 DNAは遺伝情報の担い手で あるだけでなく、二重らせん構

造が電荷を伝達する媒体になります。この DNAの生体内環境での電荷伝達の特性 を光を用いて探索しています。



松田信爾 研究室 (smatsuda@uec.ac.jp)

専門:神経科学

神経細胞にはシナプス可塑性 と呼ばれる現象があり、記憶や

学習の細胞レベルでの基盤になっていま す。このシナプス可塑性の分子機構の解 明とその制御方法の開発を行っています。



仲村厚志 研究室 (atsushi-nakamura@uec.ac.jp)

専門:生化学

体内時計が24時間のリズムを 生み出す仕組みの解明を目指 しています。また、健康に生活するために、

体内時計の乱れをどのように整えればよいのか?新しい方法を探っています。



畑中信一 研究室 (hatanaka@uec.ac.jp)

専門:超音波化学 液体に超音波を当てると気 泡が生じ、つぶれる瞬間約

5000℃・500気圧になります。この極限 状態を使って、環境にやさしいナノ材料 の合成や有害物質の分解を行っています。



安井正憲 研究室 (myasui@uec.ac.ip)

専門:結晶構造化学 X線結晶構造解析の手法を 使って、結晶中でのちょっ

と変わった相互作用や、タンパク質と色 素との相互作用などを研究をしています。 「X線で分子を見る」が合言葉です



観察したり、光で操作する 新しい方法を考えて、細胞が 働く仕組みを解明しています。メイン テーマは『受精の分子メカニズム』です。



三瓶嚴一 研究室 (gsampei@uec.ac.jp)

専門:分子生物学 生物の成立に必要なプリン ヌクレオチド。その生合成

系が生まれた起源を研究しています。40 億年前の世界、生命の起源と進化につい て一緒に思いを馳せてみませんか?



山北佳宏 研究室 (yamakita@uec.ac.jp)

専門:物理化学 実験装置とプログラムを 自作して、ナノ・バイオ系 の電子状態を研究しています。

精密測定法を駆使して、学問の枠を横断した新しい研究領域を切り拓きましょう。



曾越宣仁 研究室 (sogoshi@pc.uec.ac.jp)

専門:機能物性化学 物質が光を閉じ込めたり 電気を流す機能を自在に 操るため、物質をデザイ

ン通りに作る最先端の手法である自己組 織化法で機能性物質を開発しています。



小林義男 研究室 (kyoshio@pc.uec.ac.jp)

専門:核・放射化学 放射線は、物質の構造、 元素の濃度や化学状態の 調査に広く利用できます。

機能性材料から生命、地球科学まで、多様な物質を扱う研究に挑戦しませんか。



瀧 真清 研究室 (taki@pc.uec.ac.jp)

専門:進化分子工学 難病などの重要未解決課題 の理解と克服を目的とした

創薬ラボです。有機化学と生物学を組み合わせた10BASE。-T法などの新規創薬システムを開発しながら取り組んでいます。



牧 昌次郎 研究室 (s-maki@uec.ac.jp)

専門:生物有機化学 ■ライフサイエンス研究に

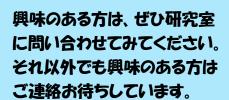
必要な材料を創っています。再生医療でさえ、それを研究する技術がないので実用化ができずにいます。真の世界最先端は研究技術を創ることから始まります。



星野太佑 研究室 (dhoshino@uec.ac.jp)

専門:運動生理生化学 運動による身体の適応を 生化学実験により解明し

ています。目標は、数理モデルの構築、 シュミレーションと融合し、実験だけで は見えないシステムの解明を目指します。



電気通信大学 Ⅲ類/基盤理工学専攻

化学生命工学プログラム

http://www.kagakuseimei.lab.uec.ac.jp/パンフレットとりまとめ: 平野 誉



平田修造 研究室 (shuzohirata@uec.ac.jp)

専門:光物理化学 炭素と水素を自在につなげ 励起子を制御すると、ユニ ークな光応答機能を持つ分

子や材料ができます。一緒に分子の無限 の可能性を感じ、開拓していきましょう!



平野 誉 研究室 (thirano@uec.ac.jp)

専門:有機光化学 生物に学び、光る仕組み の解明と光る物質開発を 行っています。分テレベ

ルのものづくりによっています。分子レベルのものづくりによって、ルミネッセンス化学の分野を一緒に開拓しませんか。

